

近畿コカ・コーラボトリング

本店：大阪府摂津市千里丘七丁目9番31号

【商号履歴】

近畿コカ・コーラボトリング株式会社（1962年1月～2009年1月1日**コカ・コーラウエストホールディングス**株式会社に合併）

近畿飲料株式会社（1960年9月～1962年1月）

【株式上場履歴】

<東証1部> 1999年6月1日～2006年6月27日（**コカ・コーラウエストホールディングス**株式会社と株式交換）

<大証1部> 1999年6月1日～2006年6月27日（**コカ・コーラウエストホールディングス**株式会社と株式交換）

<東証2部> 1994年11月16日～1999年5月31日（1部に指定換え）

<大証2部> 1989年8月 日～1999年5月31日（1部に指定換え）

【沿革】

昭和35年9月 清涼飲料の製造販売を目的とし、資本金1億円をもって近畿飲料株式会社を大阪市に設立

昭和35年10月 日本コカ・コーラ株式会社とコカ・コーラ、ファンタの製造、販売に関する契約を締結し、大阪府、兵庫県及び京都府におけるコカ・コーラ、ファンタの製造、販売権を取得

昭和35年12月 営業開始

昭和36年12月 本社を大阪府三島郡(現、大阪府摂津市)に移転

昭和36年12月 大阪工場を開設

昭和37年1月 商号を近畿コカ・コーラボトリング株式会社と変更

昭和41年2月 美原工場を開設

昭和44年3月 明石工場を開設

昭和46年4月 京都工場を開設

昭和51年8月 全額出資による「ケーシービーフーズサービス株式会社」を設立(平成3年1月ケーシービー株式会社に商号変更)

昭和53年6月 全額出資による「株式会社セラリア」を設立し、外食産業へ進出

昭和63年11月 大阪工場を閉鎖

平成元年8月 大阪証券取引所市場第二部に株式を上場

平成3年12月 不動産の有効活用を図るため全額出資による「株式会社レックスエステート」(現連結子会社)を設立

平成4年10月 全額出資による「株式会社コーラコネクション」を設立し、物販事業へ進出

平成5年4月 全額出資による「ケーシービーコーヒーサービス株式会社」を設立し、オフィスコーヒーサービス事業を展開(平成11年3月「株式会社レクシー」に商号変更)

平成5年7月 共同出資会社「株式会社カディアック」(現連結子会社)(当社出資比率52%)を設立し、関西国際空港内で自動販売機による飲料販売等の事業へ進出

平成5年9月 共同出資会社「株式会社レックスリース」(当社出資比率90%)を設立し、自動車リース事業へ進出

平成5年12月 全額出資による「株式会社秋吉システムズ西日本」を設立し、焼鳥のチェーン店事業へ進出(平成9年3月株式会社秋吉システムズ(現連結子会社)に商号変更)

平成6年11月 東京証券取引所市場第二部に株式を上場

平成7年5月 自動販売機のオペレーター事業を拡大発展させるため、全額出資による「アライドベンディング株式会社」を設立(平成12年7月近畿コカ・コーラベンディング株式会社に商号変更)

平成7年9月 販売機器とその周辺分野のメンテナンスサービス事業を拡大発展させるため、全額出資による「株式会社レックステクノシステムズ」を設立

平成7年10月 スーパー・コンビニエンスストアなどの全国チェーンを対象に製品の販売拡大及び物流の合理化を目的として、全国のボトラーの共同出資により「コカ・コーラナショナルセールス株式会社」を設立

平成11年1月 グループ会社の経営基盤を確立するため、「ケーシービー株式会社」「株式会社セラリア」「株式会社コーラコネクション」のグループ3社を「株式会社シーアンドシー」(現連結子会社)として統合

平成11年6月 東京証券取引所及び大阪証券取引所が当社株式を市場第一部銘柄に指定

平成12年1月 明石工場の製造業務を委託するため、全額出資による「近畿プロダクツ株式会社」を設立(平成12年7月近畿コカ・コーラプロダクツ株式会社(現連結子会社)に商号変更)

平成12年12月 美原工場を閉鎖

平成13年4月 自動販売機ビジネスにおける優位性を確保するため、「株式会社ネスコ」(現連結子会社)を完全子会社化

平成13年12月 自動販売機ビジネスにおける優位性を確保するため、「株式会社エフ・ヴィ西日本」を完全子会社化

平成14年1月 物流面の効率化を目指すため、「関西ロジスティクス株式会社」(現連結子会社)を設立

平成14年2月 販売機器関連ビジネスの競争力を強化するため、「株式会社エフ・ヴィ西日本」「近畿コカ・コーラベンディング株式会社」「株式会社レクシー」「株式会社レックステクノシステムズ」のグループ4社を「関西ビバレッジサービス株式会社」(現連結子会社)として統合

平成14年5月 西日本のボトラー5社の共同出資により、ミネラルウォーター製造会社「大山ビバレッジ株式会社」(現持分法適用関連会社)(当社出資比率27%)を設立

平成14年11月 関西圏における市場での優位性を目指すため、コカ・コーラウエストジャパン株式会社より「**三笠コカ・コーラボトリング株式会社**」の株式34%を取得(現持分法適用関連会社)

平成15年4月 コカ・コーラシステム内各社と共に、全国規模のサプライチェーンマネジメント(SCM)の確立を目指す新会社「コカ・コーラナショナルビバレッジ株式会社」を共同設立

平成17年12月 「株式会社レックスリース」の当社保有全株式をオリックス自動車株式会社に譲渡